たよ

願っています。

1号 平成24年4月7日発行

辻川区 [辻川公民館] 〒679-2204 福崎町西田原 1227 0790-22-5763 TEL

http://www10.plala or jp/tujikawa/

新しくなった高藤稲荷の鳥居と初午祭





1

地域の夢推進事業

区長 釜 坂

美装化工事が始まりました。 2月末から辻川地区において、

呼ばれ、日本初の高速産業道路といわれてい たものです。 正式には「生野鉱山寮馬車道」と めに生野と飾磨港を結ぶ道として建設され の道路は、「銀の馬車道」と呼ばれ、明治の初 の補助を受け、福崎町が実施しています。こ この事業は、兵庫県の「地域の夢推進事業」

政機関が集まり神崎郡の中心地として賑わ 場所として栄えてきました。また、重要な行 いのある地域でもありました。 に位置し、古くから人・物・情報の行き交う ここ辻川区は、この「銀の馬車道」の中央部 完成から約130年がたった今では、賑わ

気持ちと今回の美装化工事がつながればと 暮らしを夢み、情熱を燃やした昔の人たちの いも残念ながら薄れてはきたものの、豊かな 「カラ―舗装」された旧道 _ はめ込まれたプレ- /29(日・祝) 運動会の確認 天候の判断が難しい場合は6時に放送 ント撤収は閉会式の後にしてください

旧道の舗装 道 弘

7

マップ」にもつながる取り組み 作成中の「防災・コミュニティ 者登録を呼びかけている。現在 たように町では災害時要援護 町担当職員より説明を受けた 民生委員・福祉委員・協議員が 進事業」について、2月14日 組む「地域総合援護システム推 広報ふくさき1月号にもあっ 今年度、辻川区として取り

舗装された。道の南側(東行き がストリートプリント工法で 松岡百貨店から田尻交番まで が行われた。3月末までに、元 地区舗装美装化」の第Ⅰ期工事 成23年度から)として「辻川 組む「地域の夢推進事業」(平 県と町が3ヵ年計画で取り

報告・検討内容を一部紹介しま 2・3月の定例協議員会での ある歩行者を守る白線が、従来 本線(駐車禁止)になり、利便 の二本線(駐停車禁止)から

協議員会は今

② 今年度の防災訓練は、震災 でライフラインが寸断され と汲み取り便所の所在確認 た場合のために、区内の井戸 山口堂建設工事について

準備と役割分担確認 第25回運動会の内容及び

進事業」を実施するために福 協議員の任期と選出方法に 祉委員会開催。計画書作成を 「地域総合援護システム推

万㎡近い土砂の撤去・浚渫(しゅ

^{んせつ}には3月末までかかった

ついて利点・欠点意見交換 9隣保の側溝脇の整備

田原幼児園横のゴミステー

ション移設

お知らせ》 福祉委員会開催される。

になりそうだ。

旧道のカラー舗装始まる。

4/1 辻川山

性が向上した

上井用水通水は4月以降に

砂で埋まってしまい、全く機能 風12号豪雨により瀬加の岡 部川上流から吐き出された土 船」)が昨年9月3~4日の台 の市川町落合の井堰(通称「風 流れていなかったのは、取水口 していなかったためである。1 昨年秋以降、上井用水に水が

求む! 懐かしの写真

担当)までお願いします。 す。→連絡は井上か松岡(文化 真がありましたらお貸しくだ 治・大正・昭和の辻川界隈の写 化された旧道沿いで、昔懐かし さい。スキャン後、お返ししま い写真展を計画しています。明 今夏の辻川界隈展では美装

月28日(土) 民俗(辻) 当面の予定

広場まつり(福崎町主催)

6月 フラワーポット植替 5月20日(日) 4月29日 第25回運動会 各種団体・隣保長会議 溝普請

梅(上)と開花直前の桜(下)

りやめになった。夏えびすの福 引が取り止めになって三十年 難であるため、今年も福引が取 **◆**2月12日(日) 初午祭 小さな隣保で景品集めが困

お祓いしていただいた。

て協力確認を個別に行う予定

祭礼行事報告

一方通行で運転手側)に引いて

名の参拝があった。暖をとりな **◇**1月1・2日 ◆1月8日(日) 冬えびす 正月祭り



旨、報告された。

[質問・意見]:防災マップ作

テム推進事業等を実施したい

修計画策定、地域総合援護シス 方法再検討、鈴の森神社玉垣改 予定。また今年度、協議員選出 口堂建設は4月着エ・7月完成 世帯。第1~5号議案承認。山

◆1月14日(土) とんど

◆2月3日(金)節分 年越祭 飾りを持ってお参りされた方 は高藤稲荷の方が多かった。 以上十一隣保 十二隣保最初の祭儀。節分は 午後3時~6時に焚く。正月 以下十二隣保

行われるそうだ。鈴の森神社で も歳灯が大きく燃え上がった。 では鬼追いと「採灯大護摩」が 節分祭や鬼追い(追儺)が行わ て重んじられていた。現在でも 新年が始まると考えられてい たため、節分は年頭の行事とし 立春の前日で、古くは立春から れる社寺がある。板坂の應聖寺

弱・。福引継続には隣保を越え 面に新調された鳥居も併せて た世話役集団が必要か。神社正

▼1月22日

事業報告 \bigcirc

平成24年度辻川区総会

一〇〇名出席。新区内入り3

がらお神酒とみかんをいただ 十一隣保の方を始め、20余



▼1月28日(土) 新隣保長会議

しを、等。

駐車場からの土砂流出手直 返還要求継続を。鈴の森神社 公表を。辻川山旧住宅跡地の 成のための昨年度調査結果

① ブロック長の選出 ② 町内会費徴収について

③ 2~4月行事·事業確認 度祭礼行事日程について等 十二隣保から平成24年

▼2月上旬

は有事の際の使用許可につい 区民全体への詳細な公表は差 いただいた情報は任意の個人 の街道筋に多かった。提供して 便所は27軒あった。ともに旧 結果の概要は、汲み上げ可能な 認を隣保単位で実施した。調査 寸断された場合に必要になる 今年度は、停電及び上下水道が は慎重に扱う必要があるので、 情報であり、その使用について 井戸は区内に16軒、汲み取り 井戸と汲み取り便所の所在確 し控えたい。 なお、 次回調査で 自主防災訓練の一環として

平成24年度辻川区役員一覧 4月から団体役員に一部変更があります。〈4/7現在〉 [総軒数 三二四軒]

協議員 副区長 新 見 () は主な担当 良一 道 弘 政義(総務)

田﨑 年 郎 正和 (広報) 好隆(土木) (環境)

会計監査 英次郎(環境) 宮島勇・有井登 郎(体育)

健文(体育)

期待ください。

伊能忠敬の道と

博子 (文化)

良宣 (文化)

1ブロッ 保長 (◎はブロック長) 後藤 正則 [10] [世帯数]

3 鈴木 和満 [35] 昭徳 [14]

2ブロック © 1 4 4 川村 上延 平和 孝 9 [7]

7 6 多田 鈴木 健文 和政 [14]

3ブロック 0

1 0 鈴木 敏子

⊚ 1 3

9 佐谷 弘樹 [30]

2 1 5 松岡 陽介 豊 [14] [10]

渡邊 8

1 7 1 8 松岡 村上 賢 一 [12] 義和 [10]

裕士

市川

下井用水

差する所 (通称ドド橋) か?] 二間。 木虎川石橋(現谷川と上井用水の交 追分。此より二里(?)北野村。 見徳条道「北条の酒見寺への道?」 神東郡西野々村、辻川村、右酒 内舟渡水幅四十五間。中央界。

伊能隊が通る20年以上前に は存在したようだ。というのは、

へ、という見解もある。

いの旧生野街道は、少なくとも

旧道から北の堰溝(ゆみぞ)沿

(注5) 鈴木さん宅前から旧道をも

う少し東進し上坂を北上、鈴の 森神社下から古宮の南をドド橋

層地震に備えましょう。編集後記

上にあることは事実です。山崎断 ば辻川地区全体が山崎断層帯の直

が長くなり失礼しました。 [田﨑]

谷

井口村、

左巡見使街道。市川渡

鈴木

老人会団体役員 〔代表のみ紹介〕 会長未定

性 (第1.2.3クラブ) 照子,

青年団 商工部会 中学 PTA 小学 PTA 消 農業部会 防 団 中川 猶原 森江 多田 優也 和樹 英一 徹夫 浩 ____/ L 3隣保担当

上部派遣役員 生委員 山下美紀

補 福 導 祉 委 委 員 員 岡本徳子 駒田富男 鈴木まき子 松岡初子

人権教育推進委員 松岡博子 内藤政義

青少年健全育成委員 駒田 釜坂好隆 仁

(三木家文書)

体育普及員 文化財協力委員 田﨑正和

辻川山]

東郡を通って但馬街道を測量 衛門ら(注1)の支隊は神西・神 を通って丹波街道へ。永井甚左 らの本隊は加西・多可・氷上郡 て但馬・丹波に向かった。忠敬 至り宿泊、その後、二隊に分れ

出屋數

している。一月七日夜、福崎新

5

鈴木

智久

上井用水(堰溝) 明治 4(1871)年 辻川村絵図

吉美 茂 [7] [64] [7]

8 松岡 隆 [9]

雅史

016

5ブロック

1 森下

4ブロック

0

近〕。市川を渡る箇所から測量

で市川を渡っている「現神崎橋付 街道の測量を始め、まもなく船

1814年 伊能大図 141 号姫路を一部拡大

福田村

七種川

伊能測量隊が歩いた道

時ころ福崎新村を出て但馬・因 郎宅に宿泊した支隊は、午前七 村字新町の酒造家鹿島屋孫四

市川

幡両道の追分〔分岐点〕より但馬

日記(注2)を見てみると、

『市川幅百十四間(けん) (注3)、

[23]

辻川 の道

舟場(現月見橋付近)。川向は山崎

24号(4) でお届けします。 ご ります。4回連載(21号16 の変化していく様子がよく分 くできることによって町並み もとにふり返ります。道が新し 地図や国土地理院の地形図を る辻川の道とまちの変遷を古 江戸時代後期から現代に至 田中村、右丹波道追分。瀬加川 休庄屋佐十郎。浅野村…』(注4) 村道追分。〔以下、現市川町へ〕西 三十間。西川辺村枝出屋敷

> ある犬ヶ鼻の岩をくり貫き造 の許可を得て井ノロ村の北に

寛政元年(1789) に姫路藩 主三木通庸(別称甚右衛門)が 堰溝は大庄屋三木家五代目

(注6) 福崎町史第二巻より。 溝は

たが水漏れがひどかったそうだ 犬ヶ鼻暗渠工事以前からあっ

川村絵図(左上図)から推測し を知りインターネットで検索 図書館に所蔵されていること た測量隊のコースは、西野から して明治四年(1871)の計 した。その地図と測量日記、そ (復元図) である。米国議会 左図はその際つくられた地 倍にもなったそうだ。通庸の死 て下流の村の米の収穫量は5 市川の水を引くこの溝によっ は至極当然のことか。ちなみに 後の維持管理や利水にとって ある。堰溝沿いに道がつくのは ったと伝えられているからで

> りますが、1995年阪神淡路大 うしても原発や津波被害関連に偏 から1年が過ぎました。報道はど

昨年3月11日の東日本大震災

編集後記

北野、辻川、田尻、吉田、大門、 はその功績に感謝して、井ノロ 後、天保一四年(1843)に 西光寺、西野、八幡の9ヵ村が 「新渠碑(しんきょひ)」という石

> も神戸のそれの4倍の面積に発生 ら遠く離れた東京湾岸地域だけで

したそうです。被災地の復興は緒

ていたはずです。液状化は震源か

に斜面崩壊や液状化被害が広がっ 震災よりもはるかに甚大で広範囲

四日福中町を発して、仁豊野に 福中町で新年を迎えた忠敬は 忠敬は、文化一一年(1814) 播但街道を測量した。姫路城下 して日本地図を作成した伊能 幕府の命を受け、全国を測量 堰溝 〔江戸時代後期〕

道へ出て六隣保の鈴木さん宅

を横切り東へ、十一隣保から旧 まで北上し、そこから下井用水 市川左岸に沿って駒ヶ岩付近

西から堰溝(上井用水)に沿っ て旧生野街道(但馬道)を北ト 新渠碑 碑を井ノ口に建てた。(注6)

したように見える(注5) 瀬加川 (現岡部川) 役]が同道。

> 気を奮い起こさせます。ニュース る人の存在が困難に立ち向かう勇

関心」である』と。見守ってくれ の反対は「憎しみ」ではない。「無 ザー・テレサは言われました。『愛 方のことを忘れないことです。マ くに今出来ることは、被災された に就いたばかりです。私たちの多

い市川町の歴 史」より 断層とは無関係ですが、広く見れ 今年度紹介する『辻川の道』は活 便利だから人が住み着くのですね 断層があり、破壊が継続すると谷 り常に破壊される箇所の地上に活 集は『辻川の道』です。実は日本 交易路が街道になりました。幾度 下水が集まりやすく、湧水がある 筋ができます。その断層帯には地 にあります。大地に加わる力によ 古来の街道はその多くが活断層上 となく地震で破壊されてもやはり と集落ができ、その村々をつなぐ に関心を持ち続けましょう。 さて、今年度の辻川だよりの特

田 伊能測量隊が歩いた道 (注3)一間は六尺 (注4) 増田成穂 (注2) 伊能忠敬 (注1) 永井には 他著「やさし 巻より 木敬蔵、佐助 箱田良助、保 測量日記第五 [棹取(さおとり (約1.8m)

福崎新村 馬田